

# 串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2022年8月

No.37

# だより



Kushima City Council No.37 2022.8

URL <http://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932

Pick UP!

市民病院事業へ財政調整積立基金を投入・経営改善へ



R4.5.27 ~ R4.5.29  
第15回九州窯元行列 in 串間

- P 3 : 6月定例会
- P 4 : 常任委員会報告
- P 7 : 一般質問
- P14 : 審議結果



R4.7.1 くしまん夕市「七夕夜市」

# 串間市議会構成

(令和4年5月16日現在)

議長 瀬尾 俊郎  
副議長 内藤 圭亮

## ◎総務常任委員会

(定員5名)

委員長 野辺 俊郎  
副委員長 今江 猛  
委員 菊永 宏親  
委員 岩下 幸良  
委員 瀬尾 俊郎

## ◎文教厚生常任委員会

(定員5名)

委員長 川崎 千穂  
副委員長 福留 成人  
委員 中村 利春  
委員 門田 国光  
委員 内藤 圭亮

## ◎産業建設常任委員会

(定員5名)

委員長 児玉 征威  
副委員長 河野 通博  
委員 堀 透  
委員 山口 直嗣  
委員 坂中 喜博

## ◎議会運営委員会

(定員6名)

委員長 門田 国光  
副委員長 岩下 幸良  
委員 堀 透  
委員 野辺 俊郎  
委員 福留 成人  
委員 山口 直嗣

## ◎串間市交流促進調査特別委員会

(定員7名)

委員長 岩下 幸良  
副委員長 福留 成人  
委員 野辺 俊郎  
委員 坂中 喜博  
委員 今江 猛  
委員 中村 利春  
委員 門田 国光

## ◎観光振興・まちづくり調査特別委員会

(定員7名)

委員長 堀 透  
副委員長 山口 直嗣  
委員 河野 通博  
委員 菊永 宏親  
委員 川崎 千穂  
委員 児玉 征威  
委員 内藤 圭亮

## ◎広報広聴調査特別委員会

(定員6名)

委員長 河野 通博  
副委員長 堀 透  
委員 野辺 俊郎  
委員 今江 猛  
委員 中村 利春  
委員 内藤 圭亮

## ◎議会改革調査特別委員会

(定員7名)

委員長 福留 成人  
副委員長 門田 国光  
委員 野辺 俊郎  
委員 今江 猛  
委員 山口 直嗣  
委員 児玉 征威  
委員 内藤 圭亮



# 6月定例会

## 令和4年第4回串間市議会(6月定例会)会期並びに審議日程

会期：令和4年6月6日(月)から令和4年6月21日(火)まで16日間

### 審議日程

| 月日    | 曜 | 種別          | 内 容   |
|-------|---|-------------|---|
| 6月6日  | 月 | 本会議         | ○会議録署名議員の指名<br>○会期の決定<br>○報告第7号から報告第9号、議案第39号から議案第46号<br>(上程、提案理由説明)<br>○議案第38号<br>(上程、提案理由説明、質疑、委員会付託、委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決) |
| 6月7日  | 火 | 休会          | 議案熟読 *一般質問通告締切 午後1時30分<br>発言順位抽選 午後2時から   |
| 6月8日  | 水 | 休会          | 議案熟読  |
| 6月9日  | 木 | 休会          | 議案熟読  |
| 6月10日 | 金 | 本会議         | ○市政総体に対する一般質問   |
| 6月11日 | 土 | 休会          |   |
| 6月12日 | 日 | 休会          |   |
| 6月13日 | 月 | 本会議         | ○市政総体に対する一般質問 *議案質疑通告締切 午後5時  |
| 6月14日 | 火 | 本会議         | ○市政総体に対する一般質問<br>日程追加 議案第47号から議案第49号<br>(上程、提案理由説明)   |
| 6月15日 | 水 | 本会議         | ○報告第7号から報告第9号、議案第39号から議案第49号<br>【質疑(報告第7号から報告第9号終了)、委員会付託】  |
| 6月16日 | 木 | 委員会         | 付託案件の審査   |
| 6月17日 | 金 | 委員会         | 付託案件の審査   |
| 6月18日 | 土 | 休会          |   |
| 6月19日 | 日 | 休会          |   |
| 6月20日 | 月 | 委員会         | 付託案件の審査   |
| 6月21日 | 火 | 委員会         | 付託案件の審査   |
|       |   | 本会議<br>午後1時 | ○議案第39号から議案第49号<br>(委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決)  |

# 常任委員会 特別委員会

# 活動レポート

常任委員会は、議案の審査だけでなく、  
市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。  
最近の活動内容をご紹介します。

Activity Report

## 総務常任委員会

委員長 野辺 俊郎

総務常任委員会に付託を受けました議案2件については原案のとおり可決しましたが、審査しました主な内容を報告します。

まず、議案第39号令和4年度  
串間市一般会計補正予算(第2号)中、分割付託を受けました関係部分中、歳入の第23款市債、第1項市債、第1目総務債の駅関連施設整備事業費について、予算編成にあたっては財源に対する危機意識を持って臨み、当初予算の時点で精査したうえで、補正での市債増額の判断は慎重に行うべきとの意見がありました。

次に、歳出の第2款総務費、第1項総務管理費、第1目一般管理費の経常庁費 職員をはじめとした複数の会計年度任用職員分の期末手当の減額補正について、一般職員の賞与引下げに準ずるものとなっているが、基本給の金額が一般職員と比して低い会計年度任用職員にとつて、期末手当減額の影響は大きいいため、給与制度の在り方について検討すべきとの意見がありました。

ました。

同じく、第7目企画費の駅関連施設整備事業の測量設計委託料について、事業実施にあたっては市内の技術者を活用するなどして経費節減に努め、無駄のないように予算を執行すべきとの強い意見がありました。

次に、議案第47号令和4年度  
串間市一般会計補正予算(第3号)中、分割付託を受けました関係部分中、第2款総務費、第1項総務管理費、第22目危機管理費の経常的経費 防災関係について、避難所における新型コロナウイルス感染症対策に必要な備品としてパーティション等の購入費が計上されているが、現在の在庫に今回の購入分を合わせても、想定される必要数には満たないとの説明であった。引き続き予算を計上し、必要備品の確保に努めつつ、避難所開設時の入浴施設やトイレの確保等の方策についても取組を進めるべきとの意見がありました。

また、追加補正予算の事業一覧の資料について、委員会審査に入ってから訂正分の資料が提出されているが、議会への資料提出にあたっては、提出前に内容や数値を精査し、提出後に誤

りが発覚した際は、速やかに議長に報告して訂正の対応を行うべきとの強い意見がありました。

## 文教厚生常任委員会

委員長 川崎 千穂

○議案第39号令和4年度串間市一般会計補正予算(第2号)中、分割付託を受けました関係部分を報告します。

第2款総務費、第1項総務管理費、第8目支所及び出張所費において、消耗品費として本城支所を除く各支所に設置されているAEDの電極パッド及びバッテリーの交換予算が計上されているが、使用期限が切れ現在代替品で対応している。

AEDの使用は緊急を要するので、正常稼働できるように日常点検を行い、緊急の事態に速やかに対応できるように操作方法の習得に努めるべきとの意見がありました。

第3項戸籍住民基本台帳費、第1目戸籍住民基本台帳費において個人番号カード交付事業が計上されている。マイナポイント事業の申請期限である9月末までに、マイナンバーカードの

申請拡大に取組むため、企業・団体への出張申請の取り組みを実施しているとのことである。行政のデジタル化の更なる推進に注力すべきとの意見がありました。

**第9款教育費、第1項教育総務費、第4目共同調理場費**において、給食設備の老朽化に伴う修繕費用が計上されている。この設備は、導入して20年以上経過しているため、維持管理については日頃より十分な点検を実施し、児童・生徒に安心・安全な給食を提供できるよう努めるべきとの意見がありました。

**第5項社会教育費、第1目文化会館費**において、非常用発電機バッテリー及び客室空調機の制御機器の取り換えに伴う費用が計上されている。施設の供用開始から30年以上が経過しており、各種設備に経年劣化がみられることから、施設の利用に支障がないよう指定管理者と連携し維持管理に努めるべきとの意見がありました。

○議案第40号令和4年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）

高齢化や医療の高度化により医療費が増加する中、基金残高を維持し国民健康保険の安定的な財政運営に努めるべき、また

未就学児を対象に均等割を軽減する制度が開始になったが、保険料は子供が増えると負担が増えるので、子育て世代の負担軽減の観点から国へ要望するべきとの意見がありました。

○議案第47号令和4年度串間市一般会計補正予算（第3号）中、**第4款衛生費、第1項保健衛生費、第2目予防費**において、市民及び扶養者がPCR検査を受検した際に一部助成を行う、新型コロナウイルスPCR検査助成事業が計上されているが、市民への周知徹底を図り新型コロナウイルス感染抑制に取り組むべきとの意見がありました。

○議案第48号令和4年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）、**第2号**において、財源組替のみの補正であってもコロナ交付金を活用するなど特別な場合には、説明をしっかりと行うべきとの意見がありました。

○議案第41号令和4年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）、  
○議案第45号令和4年度串間市

介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）、  
○議案第46号令和4年度串間市市木診療所特別会計補正予算（第1号）については別段意義なく可決しました。



委員長 児玉 征威

付託を受けました議案第39号令和4年度串間市一般会計補正予算（第2号）、議案第42号令和4年度串間市水道事業会計補正予算（第1号）、議案第43号令和4年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）、議案第44号令和4年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）については、賛成多数で可決されましたが、次のような意見がありました。

- ① 今回の補正は、人事院勧告に伴う期末手当の減額補正が提案されているが、物価高騰が続くなか現在の経済状況に逆行している。
- ② 電算業務委託料が計上されているが、スケジュール通りシステムを稼働させ、システム導入にあたっては、土地開発公社と連携し、

③ 地図データの活用を図るべきである。

④ 訴訟業務委託費110万円が提案されているが、購入した旧寿屋の駐車場残地に放置されている物品の撤去を早急に行い、有効利用すること。

⑤ 債務負担行為補正、串間市都井岬観光交流館指定管理業務委託費2907万円について、浄水施設機器保守点検業務については、上下水道課で所管すべき。同じく、串間温泉いこの里指定管理業務委託費3818万5千円について、賃金引上げに伴う経費や衛生管理費、指定管理者が行う業務の追加分とのことだが、長期運営してもらえよう行政も指定管理者と一体となり誠意を持って取り組むこと。また、今後の指定管理者の募集要項については、議会の意見などを取り入れた要項の作成に努めるべきである。

⑥ 市民生活課の業務を4月から上下水道課に移管した結果、職員が1名増となっているが、これは当初予算で措置すべきである。

追加議案第47号串間市一般会計補正予算(第3号)については、全会一致で可決されました。が次のような意見がありました。

- ① 水産業燃油高騰対策事業及び水産業経営継続支援事業の事業補助金について、漁業協同組合の県下一斉合併の流れもあることから、生産拡充に向け細やかな支援に取り組むこと。
- ② 商工振興費における、原油価格・物価高騰緊急対策事業の事業補助金について、支給漏れがないように努め、商工会議所会員数増につながるようすべきである。
- ③ 原油価格・物価高騰に係る対策を行うための経費等の措置については、市民の実態に合った支援をすべき。

最後に、今回提出された追加議案の資料について、一部誤りがあり差し替えられたが、議会提出前に十分精査すべきとの意見がありました。以上で産業建設常任委員会の報告とします。

## 令和4年度 常任委員会管内視察

### ◎総務常任委員会



R4.6.3

(串間市総合運動公園室内体育施設)

その他、国道448号石波トンネル工事現場、石波地区津波避難タワー、消防団活動拠点施設(市木地区)の視察を行いました。

### ◎文教厚生常任委員会



R4.6.1

(大生黒潮発電所)

その他、串間スマートホテル(仮称)の視察を行いました。

### ◎産業建設常任委員会



R4.5.24

(道の駅くしま)

その他、南那珂森林組合、串間市漁業協同組合、串間市大東農業協同組合、宮崎県串間土木事務所の視察をR4.5.24、R4.5.31の2日間の日程で行いました。

管内視察を受け入れていただいた関係機関におかれましては、お忙しい中ありがとうございました。

# 一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項について質問をすることで、今串間市ではどんなことが行われているか知ることができます。



## 市長の政治姿勢について



のべしゅんろう  
野辺俊郎議員



動画視聴

**Q** 今日までのデルタ株からオミクロン株等で3年が過ぎようとしています。又、ロシア・ウクライナの軍事侵襲から100日が経った今、日本経済の悪化で本市に於いても相当な物品等が高騰しています。今後農業における燃油、資材等価格高騰支援について、どうなるのか。

**A** 国の新たな経済対策も打ち出され、本市独自の経済対策を早急に講じる考えでございます。又、県においても補正予算案の概要が示されたところで、品目毎の燃油、資材等の価格高騰支援はどうか。

**Q** 市長の指示を受け、現在新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、燃油や農業用資材の価格高騰の影響を受けているキンカン、きゅうり、ピーマン、かんしょ、ごぼうなどの耕種農家への支援と配合飼料等の価格高騰の影響を受けている畜産農家の経営継続に向けた支援制度の構築に向け関係課とも協議を行っているところであり、農業経営支援を図ってまいりたいと考えております。

**Q** 東九州自動車道の進捗について、用地取得の開始時期についてどうなっているのか。

**A** 今月中に国土交通省と串間市土地開発公社との間で用地先行取得に関する実施協定書を締結する予定であります。今後、協定に基づき買収用地の選定や面積など用地交渉の準備が整い次第、用地取得手続を開始いたします。

**Q** 用地取得に関する体制はどのようになっているのか。

**A** 用地国債額は2億円で、その中に含まれております。土地開発公社職員で3班、県からの支援が1班あり、合計4班で用地交渉を遂行できる体制を整えています。

**Q** 串間市の移住に対する取組や考え方はどうなっているのか。

**A** 今年度、移住センター及び移住コーディネーターの設置に向けて動き出しております。移住センターにつきましては、6月3日から事業者の公募を開始しているところでございます。移住コーディネーターにつきましても、市公式サイトやハローワーク等を活用し募集を行っているところでございます。これらの取組により、切れ目のないサポート体制を構築し、移住の促進を図ることは人口減少が進む本市の活性化のためにも大変重要であると認識しております。

**Q** 災害時において、高齢者対策はどうなっているのか。

**A** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

**Q** 市内の要配慮者施設の入居者避難対策については、管理者と連携を図っているところです。災害への備えとしては、自助・共助・公助の3つに分けられます。自助とは家族も含めた自分自身で身を守ることで、共助は地域や自治会といった周囲の人たちで協力して助け合うこと、最後に市町村・消防・警察・自衛隊といった公的機関による救助・援助になります。今後組織の強化を図るとともに、地域で協力して助け合う共助の強化に努めてまいります。

## 観光客100万人と志布志湾岸エリア活性化策、本市の将来のカギとなる「スマート自治体」と「圏域での連携策」について



ふくどもとしげと  
福留成人議員



動画視聴

**Q** 厳しい現状のなか、地方自治体においては主に少子高齢化を起因とする様々な課題に対応した運営が求められます。そのカギとなる「スマート自治体」と「圏域での連携」について。

**A** ICT等の技術を活用した事務の自動化、標準化、サービスの向上、効率化などに取り組み、組織や地域の枠を越えての連携性も見据えてしっかりと調査研究していく。

**Q** 串間市公式LINEの活用について。

**A** ワクチン接種及び高松キャンパス公園予約をLINEで実施。4,871人が登録。約2,700人にワクチンの感染情報や空き枠情報を日々配信。

**Q** デジタルデバイス（情報格差）について。

**A** 年齢に関わらず受講できるスマートフォンの基本操作などの講座を各地で開催予定。マイナンバーカードの普及促進についても、サポートカー2台を導入、出張し、申請・交付をサポート。

**Q** 小児のワクチン接種の状況は。

**A** 小児科2か所で平日に週4日、18時まで受付ける。ワクチンの廃棄にならないよう現在の体制で行い、LINE等で空き状況などをお知らせする。

**Q** 带状疱疹ワクチン助成について。

**A** 疾病の予防・重症化の防止は非常に重要と認識。日南市と協議を進め、国への定期接種等も要望したい。

**Q** 中学校の部活動の地域移行について。

**A** 受け皿となる市内のスポーツ団体等との調整、保護者の費用負担増加などの課題を洗い出し、部活動の活性化に向けて取り組む。

**Q** 観光客100万人を目指すための、県境を越えた志布志市との広域連携が大事、都志布志道路の全線開通は令和6年。そうすると宮崎ICから約1時間で串間に。鹿児島・志布志・串間、鹿屋・志布志・串間の自動車道を活用し100万人観光客誘致を図る。まずは、大きな観光案内板設置に取り組んだらどうか。

**Q** 道路標識や看板を設置することは視覚的にも大変有効だと認識。都井岬灯台下のトイレの改善策。

**A** ご迷惑をおかけしておりませんが、今後繁忙期での効率的な対応をしっかり検討する。

**Q** 高松キャンパス公園の食材・道具、貸し出しについて。

**A** 利用者への調査を行い、市内事業者へ新たなサービスの提供を働きかける。

## SDGsと串間市



なかむらとしはる  
中村利春議員



動画視聴

**Q** カーボンニュートラルについて、国が公募した5年間の先進的取組100地域に今後応募する考えはないか。

**A** 今後2回目にむけ応募していきたい。

**Q** 新型コロナウイルスワクチン接種が、若い世代に低い傾向があるがその対策は。

**A** 予約券の配布や広報誌等で周知を図る。後遺症対策にもきめ細かく対応。

**Q** 土地開発公社の設立後の現状はどうなのか。

**A** 国との実施協定書を締結し、用地交渉に入る。

**Q** SDGsと第6次串間市長期総合計画、前期3ヶ年の計画の中の①、住宅リフォーム事業、毎年45件その一部助成400万円程度が計上されているが、地元産材を活用した住宅建築にも拡大すべき。

**A** 戸建て建築は、個人資産にあたり助成はできないが、今後検討したい。

**Q** プロポーザル方式を採用。場所は市内に設置。移住コーディネーター設置事業。どのような方法でできるのか。

**A** 公式サイト・ハローワーク等を通じ公募、会計任用職員。

**Q** 都井岬のソテツの選定やイベント広場周辺の芝生の手入れ等観光地として不十分と感じたがその対策は。

**A** 年間を通じ都井岬の環境整備には、予算を計上している。不十分であれば今後改善したい。

**Q** 農政について、串間市農業振興基本計画に新たに環境に配慮した持続可能な農業の促進があげられているが、GAP・みどりの食料システム戦略への取り組みは。

**A** GAPはピーマン・マンゴー・お茶・甘藷があり、有機栽培は、事例がない。スマート農業については大型稲作農家に見られ、減農薬・減肥料栽培は以前から進められている。今後推進していきたい。



## 誰ひとり 取り残さない 社会へ



かわさきちほ  
川崎千穂議員



◀ 動画  
視聴

**Q** 「地方創生臨時交付金」の取り組みについて。

生活支援に物価高騰を踏まえ、給食費などの負担軽減、住民税非課税世帯や子育て世代への支援金の拡充、水道料金をはじめ公共料金の負担軽減、トラックなど物流維持に向けた支援に取り組むべきではないか？

**Q** 再生可能エネルギーについて、太陽光・風力・バイオマス・水力・地熱発電等に取組んでいるが、洋上風力発電についての方向性は？

**A** 現在1社より都井岬沖での提案がある。風況マップのデータから、候補地の一つとして検討されている。

**Q** 精神障害者保健福祉手帳を交付されている方への支援・サービスについて。

**A** 精神障害者保険福祉手帳による利用制度として、施設入所や居宅介護、就労継続支援などの障害福祉サービスの利用や住民税の障害者控除がある。

また、医療費の一部を助成する自立支援医療、NHK受信料の免除やJR運賃の割引等事業者が行うサービスがある。

本市では、税務課において、軽自動車（種別割）の減免・温泉利用補助事業や重度心身障害者介護手当支給事業を実施しているが、制度について国・県・各自自治体で利用できるサービスが異なり、独自の取組みもあるようなので、今後各自自治体の取組みを調査・研究していく。

**Q** 18歳までの医療費無償化に取り組むべき。

**Q** 串間市では分娩ができない「マタニティサポート119」の充実に取り組むべき。

**Q** 福島高校は、100周年を迎える。節目の改良だが、LGBTQに配慮したものにしてほしい。

また、トイレについても、温座便座にするなどの改良をして生徒が過ごしやすい環境で学習できるように整備をお願いしたい。

## コロナ・ 高物価対策、 市民病院問題等



こだままさたけ  
児玉征威議員



◀ 動画  
視聴

**Q** コロナ感染者が500人を突破！

**A** 感染拡大が続いています。原因をどう認識していますか。子どものいる家庭での感染対策は深刻です。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 物価高騰の原因は、「新型コロナ」と「ウクライナ侵略」だけではありません。アベノミクスによる異次元の金融緩和によって1ドル134円の異常円安が原因であることは明らかです。

**Q** 5兆円以上増の大軍拡でなく9条を生かした平和外交を！

**A** 考えていない。

**Q** 東アジアを戦争のない平和な地域にしていける平和外交では？

**A** 「非核自治体宣言」市長として行動を。

**Q** 一刻も早い解決を望む。

**Q** 市民病院問題、県言いなりでなく対策を議論すべきです！！

**A** 「赤字返済」に起債が認められないのは、県・市も「同じ認識」であると思います。

**Q** 「赤字返済」に起債が認められないのは、県・市も「同じ認識」であると思います。

**A** 「赤字返済」に起債が認められないのは、県・市も「同じ認識」であると思います。

## 基腐病の根絶と かんしょ産地 再生を目指して

市民にとって不可欠な福祉や医療、教育、交通網などインフラを整備するためにも、観光や農林水産業など稼ぐ事業が重要である。そこで今回は、農業、特にかんしょについて質問しました。基腐病の根絶、産地復活を目指し、行政には最大限の取組を行なって欲しい。



かわのみちひろ  
河野通博議員



動画  
視聴

- Q** 基腐病発生前の平成29年度と令和3年度の生産実績の各値減少率はどうか。
- A** 作付面積は50%の減、販売量は約64%の減、販売額は約64%の減である。
- Q** 作型別（超早掘、早掘、普通掘）の基腐病の発症率はどうか。
- A** 超早掘が約5%に対して、早掘が約60%、普通掘は約70%と高く、夏場以降の発症が高い。
- Q** 新しい基腐病対策はどうか。

**A** 耐病性の高い品種「べにまさり」を、被害の大きい普通掘を中心に145ヘクタールに作付けした。

**Q** 他の耐病性の高い品種は何かがあるか。

**A** 九州201号が注目されている。べにまさりより更に基腐病に強く、芋の形状や皮色などが宮崎紅に近い品種として期待されている。現在、試験研究段階の未登録品種であるため、早期登録に向け要望等に努めたい。

**Q** 農家支援として何かがあるか。

**A** べにまさりの種芋購入やドローン防除に係る経費や資材購入等に対し、国の制度事業を活用したり、市の単独事業である「食用かんしょ産地維持緊急対策事業」などがある。

(その他の質問)  
空き家対策。移住事業。国民スポーツ大会。

## 一次産業の 危機が迫る

**Q** 食料供給に懸念が生じ自給率を向上することが急務である。

**A** 食料自給率は過去最低の37%であります。

**Q** 食料の安全保障を強化し担い手が高齢化、減少する一方で大規模農家の増加が図られております。

**A** 食料自給率を上げて行くには、どのような施策や支援が必要なのか？

**A** 食料自給率を上げて行くためには、農業者の育成、農地の有効活用、土地生産性の高い作物や更なる畜産の振興が重要である。

**Q** 主食米の作付を前年度実績から減らすとされておりますが、コメ消費が減ったから減反しなさいとはあまり虫が良すぎると思います。

**A** 減反の状況と今後の対策、農家に対しての指導、支援はどの様に考えておられるのか？

**A** 本市水稲の作付状況は令和4年で主食米が558haで前年度比32.9ha減であります。主食米が年々減少する中で、国の交付金により所得が確保される主食米以外の品目、加工用米、飼料用米、WCS用稲が増加傾向であります。



やまぐちなおつく  
山口直嗣議員



動画  
視聴

生産性の高い安定した水田経営を推進してまいります。

**Q** 漁業の出荷額が減少しております。

**A** 漁業を営むことがむずかしい状況であり後継者不足、高齢化はまったなしであります。本当に死活問題であります。水産業の課題や支援、2漁協の運営状況をどの様に考えておられるのか？

**A** 市内の漁業協同組合の組合員の減少や高齢化による担い手の減少、長引く魚価の低迷や操業コストの増加など非常に厳しい状況であります。複合経営により収益性を向上させる取組が必要であると認識しております。

**Q** 農業は肥料材料費が高騰を続けております。

**A** 農業経営に及ぼす影響に対して、どの様に適切な対応、施策を考えておられるのか？

**A** 畜産業も飼料代が高騰し、牛の値段が急落しております。串間の畜産業をどの様に守って行かれるのか？

**A** 農業用資材価格や配合飼料価格の高騰が続いております。経営継続に向けた支援の構築に向けて準備を進めております。

（その他の質問）  
空き家対策。移住事業。国民スポーツ大会。

## 串間の未来を 考える！



ほり 堀 とおる 議員



動画視聴

6月定例議会は、最終日の質問者となり質問が重複するところが多数あり、質問予定の形を要望の形で発言させて頂きました。

**Q** 東九州自動車道奈留インター周辺整備の必要性について。

**A** まずは、未事業化13.3kmの実現。そして、奈留IC周辺の整備、串間市内の道路整備に力を入れる。

**Q** AED使用期限の確認。AED使用設置を野外に。

**A** 平成17年〜20年にかけて整備。平成30年からは公共施設も含め指定管理者にて管理をしています。

**Q** 市内企業に就職した際の助成金について。

**A** 今年度からは、市内事業者に継続して就業し、新卒者も対象者として助成の範囲を拡大した取組みをしているところです。

**Q** 公用車の公売について。

**A** 公売すること、歳入につながる。他市を参考に実施に向け検討していきます。

**Q** ビジターセンターの書籍について。

**A** 現在、資料は保管室にて保管してあります。

**Q** 主権者教育について。

**A** 小学生から選挙の大切さを教育、中学生では生徒会役員選出に選挙で決める取組を実施。

**Q** 租税教育について。

**A** 小学校の段階から教育を実施、中学校では、税の大切さの教育を実施。

**Q** 夜間中学について。

**A** 様々な理由で学べなく中学を卒業し、夜間に学びなおす機会ができる学校です。

**Q** 物価高騰による学校給食への影響は学校給食費の値上げの考えは。

**A** 現在のところ、昨年と同額としており、物価の更なる高騰で今後増額の検討も必要と考える。

**Q** EV車の導入で災害時公

**A** 災害時、発電設備のない施設に電気の供給ができると認識しています。今後は、災害時の活用として関係課と協議していきます。

**Q** 共施設への電気供給が可能になるが対策は。

**A** ※その他の要望、質問  
都井岬灯台、循環型トイレの問題について。  
福島高校の制服が来年度春から新しくなる。  
文科省部活動改革・ふるさと納税。

特定検診、若年層検診・第3子誕生祝い金の再開について。  
令和3年度の子どもの出生数。  
公用車ドライブレコーダー設置率・スポーツ合宿誘致について。

令和2年度までの公立病院改革プランの評価につきましては、コンサルタントを導出し、収益の改善、費用の抑制に努めたところであり、常勤医師の確保が厳しく、収益が目標に達しなかったところでもあります。その他、県立日南病院や日南市立中部病院との病病連携、平成29年4月より地方公営企業法の全部適用への移行、地域包括ケア病床の増床に取り組んでまいりました。今後の経営強化策といたしました。今後は、入院患者数及び外来患者数を増加させるため、開業医の先生方との連携を強化していくことや、治療内視鏡の拡充、在宅医療の拡充等による医業収益の確保のほか、業務見直し及び効率化による時間外勤務の抑制、診療材料の効率的利用などによる医業費用の削減に努めてまいります。

## 公立病院の 新ガイドラインに ついて



いまえ たけし 議員



動画視聴

**Q** 市民病院の以前のガイドライン評価を踏まえた今後の経営強化策について。

**A** 令和2年度までの公立病院改革プランの評価につきましては、コンサルタントを導出し、収益の改善、費用の抑制に努めたところであり、常勤医師の確保が厳しく、収益が目標に達しなかったところでもあります。その他、県立日南病院や日南市立中部病院との病病連携、平成29年4月より地方公営企業法の全部適用への移行、地域包括ケア病床の増床に取り組んでまいりました。今後の経営強化策といたしました。今後は、入院患者数及び外来患者数を増加させるため、開業医の先生方との連携を強化していくことや、治療内視鏡の拡充、在宅医療の拡充等による医業収益の確保のほか、業務見直し及び効率化による時間外勤務の抑制、診療材料の効率的利用などによる医業費用の削減に努めてまいります。

**Q** 本市の職員の令和2年、令和3年度の育児休業、介護休業の取得状況について。

**A** 本市職員の育児休業取得状況につきましては、会計年度任用職員も含めまして、令和2年度に新たに取得した職員は8人、令和3年度は10人(全て女性職員)となっております。介護休業につきましては、令和2年度、3年度の取得者はありませんでした。

### その他の質問

- 1 本城川及び千野川の浚渫進捗状況について。
- 2 崎田地区入口の道路浸水対策について。
- 3 第2次串間地域福祉計画・地域福祉活動計画について。
- 4 夏休み児童生徒のマスク着用について。

## 6月議会・討論

児玉 征威

### 病院赤字の長期借入金返済で 串間市が財政危機！

議案第39号、46号については反対、追加議案第47号、49号については意見を付けて賛成します。

### 物価高騰で市民の暮らし・営業は深刻です。

6月から0.4%の年金削減、公務員の期末手当0.15月分の引き下げ、10月からは75歳以上の医療費窓口負担が2倍になります。いま、政治がやるべきは、政府の責任で賃金引上げや消費税5%の引下げ等です。

今議会に提案の公務員の期末手当削減は、物価高騰対策に逆行しています。

5月の子牛セリ価格は「9万円近く急落」、農林漁業は燃油・飼料・肥料高騰で深刻な打撃を受けています。

「原油高・物価高騰に係る補正予算」1億5222.8万円が提案されていますが、高齢者や子供への支援は不十分です。学校給食費の支援や水道料金の減免などの支援を強く求めます。

### 今やるべきは無駄な開発優先の 予算は見直せ！

今議会に3年間で都井岬観光交流館2907万円（年870万円が969万円）、串間温泉3818.5万円（年0万円が

1272万円）にする債務負担補正予算が提案されています。

串間市の指定管理料は、R元年8件・1億7815万円がR4年度9件・2億1421万円に増え、R5年度からは串間温泉の指定管理料1272万円が増えます。

串間温泉は、2億2995万円かけバイオマス・太陽光発電、支所、公民館移転等の改修を行い再オープンしました。これで採算は取れるとの説明でしたが、R2年度の赤字は3397.7万円、R3年度は入浴客が約2万人増の70,913人。赤字は3866.6万円に増えていきます。原因は約1千万円も増えた人件費との説明です。

指定管理制度の目的は、公の施設を民間に運営させることにより「住民サービスの向上と管理運営費の削減を図ることが目的」でした。しかし、串間市では応募が1社だけ、経営はどれも赤字でR4年度の指定管理料は道の駅2436万円、都井岬交流館969万円、串間温泉1272万円と経費が増えるばかりです。それなのに入湯税年間約1千万円はとっています。財政の危機感はあるのでしょうか？

宮崎県は、赤字の市民病院が長期借入れた12億3560万円は「不備があった」として、返済残の9億2060万円を6月までに是正するよう求めています。

串間市は、財政調整基金残約13億円で返済する方針ですが、これを実施すれば串間市の財政事

情はまさに非常事態・財政再建団体の一歩手前になります。

市民病院は、「市民の命を守る」施設です。赤字の串間温泉、道の駅、都井岬交流館、高松キャンプ場、串間駅などは市民の命を直接守る施設ではありません。

1日の平均利用客が20人に減っている串間駅舎は道の駅ができて串間市の玄関口か？市が昨年3月に作った公共施設整備計画では「維持保全」でしたが、計画変更もせずに今年の3月議会に建替え費用、約5千万円を計上し、4月15日にプロポーザルで公募したが応募者がなく、今議会に280万円の追加補正予算を提案しています。財政破綻寸前の串間市、そんなに急いでまだ使える駅舎を改築しなければならぬのか？

串間温泉に188.8万円で国旗掲揚のポール等のサイン設置工事。どこに緊急性があるのでしょうか？財源はすべて一般財源です。

市民病院の長期借入金返済に9億円の一般財源を充てますが、これで病院再建ができるわけはありません。今やるべきは、「市民の命や暮らしに直結しないムダな開発優先の予算」を抜本的に見直すことです。

和4年度一般会計補正予算（第3号）について、次の意見を付けて賛成いたします。

まず、議案第39号「令和4年度一般会計補正予算（第2号）」歳出の第2款・総務費、第1項・総務管理費、第7目・企画費の駅関連整備事業における増額補正、測量設計費280万円であり、

このことについては、当初の計画が不十分な点や予算の積算方法など、様々な意見があるところではあります。串間駅ということ、中心市街地の玄関口であること、設計と建設工事を分けることにより、市内業者の受注機会が増すこと、また、JRとの連携などを考慮すると、速やかに設計、さらには建設に取りかかることが肝要であると思料します。

ただし、今後、JR日南線の存続が厳しくなった場合のことも想定し、汎用性のある建物構造に心がけるとともに、せっかくの機会ですので、設計段階、施工時、またはオープニング式典などにおいて地域創生を学ぶ高校生と可能な範囲で何らかのコラボレーションができないかどうか、福島高校と協議していただくことを要望し、賛成いたします。

次に、第2表債務負担行為補正の「串間市串間温泉いこいの里指定管理業務委託費」について、このことについては、端的に、社会的な要因である人件費の上昇、コロナ禍の影響、さらに温浴・飲食・宿泊を運営する複合施設と

福留 成人

議案第39号「令和4年度一般会計補正予算（第2号）」及び追加提案されました議案第47号「令

して衛生管理の徹底がさらに重要度を増してきたことなど、これまで「いいの里運営の歴史」から見て大きな違いがあり、その違いが生じた部分や新たに発生する管理運営の業務について、市が負担する。ということであると理解し、市の関与が一定程度必要であると認識するところであります。

また、本市を代表する観光地である都井岬とまちなかの中間に位置し、市長が提唱される“ゴールデン観光ルート”の重要施設の一つとして、さらには、本城地域のコミュニティ拠点であり、地域振興には欠かせない場所であることなどを勘案すると、今回の指定管理料の措置は妥当であると考えます。

今後、指定管理者の選定作業を進めていくにあたっては、円滑で厳正な審査をお願いするとともに、選定された事業者が十分にノウハウなどを発揮できるようにサポートと検証を的確に行いながら、多様な側面を持つ公共施設としての、さらなる発展のための分野横断的な取り組みの充実を求め、賛成いたします。

次に、議案第47号「令和4年度一般会計補正予算（第3号）」における臨時交付金を活用した各種事業については、すでに本年度当初において予算化されている景気浮揚策である「プレミアム商品券」、「キャッシュレス決済ポイント付与」、「おいでよ申間キャンペーン」、さら

に今議会冒頭でも採択された「子育て世帯や非課税世帯への給付金」等と併せ、燃料・物価高騰対策、さらには、コロナ対策及びアフターコロナ対策として、総合的な取り組みになっているものと考えます。

このように他の自治体にはみられない総合的な対策を打ち出された市長の判断は、市民に寄り添うと共に、将来の地域振興を見据えたものであり、大変素晴らしい内容であると確信します。

各担当課においては、普段の業務も多忙な状況の中、大変だとは思いますが、議案が採択されれば、速やかに事業に取りかかって頂くと同時に、対象者に向けてわかりやすい説明と効果の検証に努めていただくことを求め、賛成いたします。



### 岩下 幸良

議案第39号「令和4年度一般会計補正予算（第2号）」、歳出第2款・総務費、第1項・総務管理費、第7目企画費の駅関連整備事業における増額補正、測量設計費280万円について、これは、申間駅の建て替えに伴い本年度の当初予算において措置されていた工事請負2,800万円の範囲内で、設計から施工まで一括して請け負う事業者を公募したが応募がなく、設計と建築工事に分け、一般的な事業の流れに戻すとともに、今般の急激な燃料・資材等の高騰を踏まえ、工事請

負費は減額せず、現計予算のまま対応することであります。この事案については、プロポーザル方式で進められたが、協議の段階で精査・検討が不十分であったことが、今回の結果を招いたものであり今後、このような事態が起らないように徹底した検証を行い遺漏がないよう努めて頂きたい。

すでに入札があり解体工事が始まるうとしている状況でもあり、また鉄道関連施設であることを勘案すると、できるだけ速やかな対応が必要と考える。

今後は、小規模な建築物等の設計については、外部発注ではなく庁内で対応できないか、事前調整することと求めるとともに、新駅舎については、設計段階から建築内容をしつかりと精査し、最少の経費で、最大の効果をあげられるよう予算執行に努めることを要望し、議会、行政、全市民がJR日南線を盛り上げていくことを望みつつ、賛成するものであります。

次に、第2表債務負担行為補正の「申間市申間温泉いこいの里指定管理業務委託」について、当局の説明では「くしま温泉いこいの里」は、これまで利用料金制による指定管理を継続してきたところであるが、近年の人員費の上昇、衛生管理の徹底、さらにはコロナ過の影響も重なり、企業努力のみでは経営健全化は、容易に解決できない状況にあることから次の指定管理機関から指定管理業務委託費を措置した

いとの説明でありました。しかし、「申間温泉いこいの里」は、これまでも照明のLED化、木質バイオマスボイラーや太陽光発電の設置による再生可能エネルギーの導入など、設備の改善による経費削減をはじめ、様々な手立てを講じてきた経緯があります。これらの整備を最大限生かすことができなかった、事業者にも責任の一端があることは、否めないものでもあります。

また、財政的な体力が脆弱な本市において、貴重な一般財源を投入することに關しては、より貴重な対応が求められることは言うまでもありません。

しかしながら「くしま温泉いこいの里」は、市民の健康増進に寄与する施設であるとともに、今年度グランドオープンした「道の駅くしま」をはじめ、高松キャンプ場、都井岬とこれまで進めてきた観光施設の整備の取り組み等、これからの申間市の観光を盛り上げようとするなかにおいて、重要な施設の一つに位置づけられていることを考慮すると、市の積極的な関与も必要と考えるところであります。

今後は、これまで以上に、経費削減に努め経営改善と新たな工夫による集客力の向上と安定した経営が実現するよう、行政と指定管理者が協議をしていき、しっかりと連携して取り組むことを強く要望して、賛成するものであります。

令和4年5月 第3回串間市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員評決

|        |        | 議決結果                            | 河野通博 | 堀透 | 野辺俊郎 | 菊永宏親 | 坂中喜博 | 福留成人 | 川崎千穂 | 今江猛 | 中村利春 | 山口直嗣 | 岩下幸良 | 門田国光 | 児玉征威 | 内藤圭亮 | 瀬尾俊郎 |   |
|--------|--------|---------------------------------|------|----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 市長提出議案 | 報告第4号  | 市税条例の一部を改正する条例の専決報告について         | 原案承認 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |
|        | 報告第5号  | 串間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決報告について | 原案承認 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 報告第6号  | 和解及び損害賠償の額の決定についての専決報告について      | 終了   | -  | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    | - |
|        | 議案第35号 | 串間市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例        | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第36号 | 串間市市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例      | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |
|        | 議案第37号 | 固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて    | 原案同意 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 一採決なし ※議長（瀬尾俊郎）は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和4年6月 第4回串間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

|        |        | 議決結果                              | 河野通博 | 堀透 | 野辺俊郎 | 福留成人 | 菊永宏親 | 坂中喜博 | 川崎千穂 | 今江猛 | 中村利春 | 山口直嗣 | 岩下幸良 | 門田国光 | 児玉征威 | 内藤圭亮 | 瀬尾俊郎 |   |
|--------|--------|-----------------------------------|------|----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 市長提出議案 | 報告第7号  | 和解及び損害賠償の額の決定についての専決報告について        | 終了   | -  | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    |   |
|        | 報告第8号  | 令和3年度串間市一般会計繰越明許費繰越計算書について        | 終了   | -  | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    |   |
|        | 報告第9号  | 令和3年度串間市水道事業会計予算繰越計算書について         | 終了   | -  | -    | -    | -    | -    | -    | -   | -    | -    | -    | -    | -    | -    | -    |   |
|        | 議案第38号 | 令和4年度串間市一般会計補正予算（第1号）             | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |
|        | 議案第39号 | 令和4年度串間市一般会計補正予算（第2号）             | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第40号 | 令和4年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号） | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第41号 | 令和4年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）      | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第42号 | 令和4年度串間市水道事業会計補正予算（第1号）           | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第43号 | 令和4年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）     | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第44号 | 令和4年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）      | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第45号 | 令和4年度串間市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）   | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第46号 | 令和4年度串間市市木診療所特別会計補正予算（第1号）        | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | - |
|        | 議案第47号 | 令和4年度串間市一般会計補正予算（第3号）             | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |
|        | 議案第48号 | 令和4年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号） | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |
|        | 議案第49号 | 令和4年度串間市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）   | 原案可決 | ○  | ○    | ○    | -    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | - |

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 一採決なし ※議長（瀬尾俊郎）は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。



## 児玉 征威議員の 市議会議員三十五年 永年勤続議員表彰について



5月25日に開催された第98回全国市議会議長会定期総会において、児玉征威議員が市議会議員三十五年永年勤続議員として表彰を受けられましたので、6月定例会において表彰状の伝達を行いました。

## 議会改革に関する 意見交換会の開催について

議会改革調査特別委員会では、議会改革についての調査活動の一環として、市内団体等との意見交換会を開催しました。

市民の皆様からいただいたご意見については、委員会において分析をし、議会改革に活用してまいります。



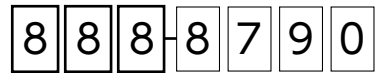
R4.4.27 議会改革に関する意見交換会

## 編集後記

編集委員 河野 通博

6月定例会において、串間温泉いこの里、都井岬観光交流館に関する議案が可決しました。それに先立ち、常任委員会では両施設及び道の駅くしまの運営事業者様との意見交換会を行いました。コロナ禍の難しい状況下で、様々な工夫や対策を講じながら運営を続けてくださっています。現在（7月13日）、コロナ感染拡大の第7波が来ており、完全な収束はまだ先と予想されます。その中で、日頃の経済活動や観光など交流人口増加策にどのように取り組むか。これからも串間一丸となって前に進んでいきましょう。

POSTCARD



差出有効期間  
令和4年12月  
31日まで

(切手不要)

宮崎県串間市大字西方5550  
串間市役所議会事務局 行

